

PARIS



ハンドメイドのボディケアグッズが常備されるほか、サービスされるドリンク、フーズもすべてビオロジック。ピュアな空間も癒しに。



「パリ」 パリの最新ホテルは、 デトックスがコンセプト

Text / Aya Ito

最

近、注目が集まる北マレ地区に、デトックスのコンセプトを謳う初めてのホテル「Hotel Gabriel」がオープンした。2つ星レストラン「アラン・サンドラス」のリノベーションを手掛けるなど、光や動きのあるラインをエレガントに演出する未来的な感覚で知られるアクセル・ショエネールがインテリアを担当。エントランスの白を基調にしたクリアなラウンジが、デトックス・コンセプトのプレリユードだ。

朝食をはじめ、ホテルのサー

Hotel Gabriel
25 rue du Grand-Prieuré
☎+33(0)1-47-00-13-38
<http://www.hotel-gabriel-paris.com>

ビスすべては、ビオロジック由来のもの。デトックスがテーマのマッサージやケアを用意するほか、極め付きは、「Glowing room」€280ランク以上の部屋に取り付けられた「Night Core」という安眠装置。パリ市立病院の睡眠センターのドクターとのコラボレートで開発したNYSKEN社製でパトリック・ジュアンがデザイン。優しい光と音楽を拡散させて、安眠を約束する。ハイテクロジーの恩恵で心身ともに癒されるパリ滞在を送れそう。

Photos / Greenhouse



〈左〉華やかさと親密さが同居する隠れ家のような雰囲気クラブ。〈右〉バーカウンターのガラスもリサイクル素材。

NEW YORK

「ニューヨーク」
夜遊びまでエロい!!
ニューヨークのクラブ最前線
Text / Chizuko Muranaka

「ニューヨーク」
「ブリーチ」地区にオープンした「Breathouse」は、デザインから建築まで環境配慮をテーマにした初のナイトクラブ。2階建ての約557平方メートルのスペースで天井を飾る6000個のミニ・クリスタルボールやテーブルのガラスやソファのカバーはリサイクル素材、床は竹、壁は小石や葉など自然素材を利用。消費電力が少ない電球を使い、洗面所も水の使用量を控えるなど賢いつくり。安っぽさはなくクールさにあふれている。

音楽はロック、ヒップホップやハウスなど幅広く、ライブバンドも時々登場する。日曜夜はゲイとレスビアン・ナイトで着飾ったファッション関係者が多く派手な雰囲気になる。オーナーはチェルシー地区で「ホーム」や「ゲストハウス」などを経営するジョン・B氏。マイアミのビーチで青空と海を眺めている時にアイデアが浮かんだという。客にはモデルや俳優、ミュージシャンも多く、VIPウオッチも楽しめそう。

greenhouse
150 Varick Street
☎+1(212) 807-7000
営業22:00~4:00 休無休

「ロンドン」 最優秀レストランの 成功の鍵はロケーションに?

Text / Erica Jenkin

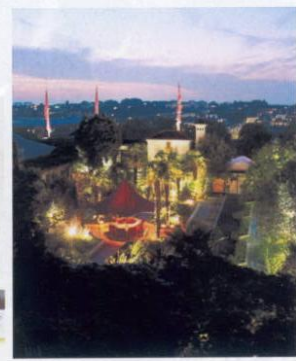
日

が暮れるのが10時以降にもなるロンドンの夏には、屋外の気持ちよさを満喫できるテラスレストランが大盛況。なかでも注目は、ロンドンのベストスポットを推奨するVisit London賞で、2008年レストラン部門の1位を獲得した「Babylon」である。

古代メソポタミアの空中庭園から着想を得たこのレストランは、約4000平方メートルもある屋上庭園「ケンジントン・ルーフ・ガーデン」のさらに1階上にある。巧みに設計された一面ガラス貼りの店内や木のテラスから、ロンドンの景色やガーデンの緑を存分に堪能できる。メニューは2月からヘッドシエフとなったイアン・ワードさんのモダン・ヨーロッパアン。カリスマシエフのギャリィ・ローズとコラボレートした経歴をもつなど、ロンドンのレストラン界で経験を積んだハワードさんは、素材の自然な味を尊重したシンプル料理を提供する。夏のBBQランチやライブ・ジャズ・ナイトなど、イベントも開催される。

Babylon Restaurant
7th Floor, The Roof Gardens
99 Kensington High Street
☎+44(0)20-7368-3993
営業12:00~14:30、19:00~22:30
休日曜のディナー
www.roofgardens.virgin.com

LONDON



7階にある店内からは美しいロンドンの夜景が楽しめる。人気の週末は1ヶ月前の予約が必要。12席のテラス付きプライベートルームもある。